

【県議会での質問項目一覧です（今期後半 2017年2月～2018年12月）】

公約のとおり、2期目も全ての定例県議会において質問に登壇しました！

この間の質疑応答については全てホームページにアップしていますので、是非、下記のホームページからご覧下さい。
(<http://haranaka.jp/>)

【2017年】

- 『2月県議会』一般質問
 - ①「人口減少社会における本県の住宅政策の在り方について」
- 「予算特別委員会」
 - ① 保健医療介護部：「地域医療計画について」
：「民泊問題について」
 - ② 環境部
：「ツマアカスズメバチ対策について」
：「福岡県地球温暖化対策計画について」
 - ③ 生活労働部
：「福岡県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例について」
 - ④ 農林水産部
：「福岡県周辺海域の海水温の変化に伴う漁業資源の保護について」
 - ⑤ 警察本部
：「JKビジネスについて」
：「違法民泊対策について」
- 『6月県議会』一般質問
 - ①「警固断層南東部地震発生に対する対策について」
 - ②「本県職員のメンタルチェックについて」
- 『9月県議会』一般質問
 - ①「大学生・専門学校生を含む若年層の消費者被害について」
 - ②「大規模災害に対する県職員派遣交流について」
- 「決算特別委員会」
 - ① 生活労働部
：「改正資金決済法等の施行に伴う消費者 対応について」
 - ② 警察本部
：「ICO 等 HYIP 投資詐欺に対する県警察の対策について」

③ 総括質疑

- ：「林業職の適正配置による本県林業の振興について」
6. 『12月県議会』一般質問
 - ①「民泊新法並びに関係政省令を受けての本県の民泊に対する対応について」

【2018年】

- 『2月県議会』一般質問
 - ①「福岡県地域防災計画をはじめとした防災に関する各種計画の見直しについて」
 - ②「福岡県の明治維新 150年の取り組みについて」
- 『6月県議会』一般質問
 - ①「気候変動に対応する筑前海の水産業振興について」
 - ②「ビートル対馬混乗寄港便の活用について」
- 『9月県議会』一般質問
 - ①「国の環境税導入にあたっての本県の対応について」
 - ②「災害対応職員の配置について」
- 「決算特別委員会」
 - ①総務部：「地方公共団体金融機構について」
 - ②建築都市部
：「西日本大濠花火大会の開催中止について」
 - ③総括質疑（県警察、教育委員会、私学振興局）
：「少年事件での事件後の少年の更生について」
- 『12月県議会』一般質問
 - ①「水道法改正に伴う本県の対応について」

※なお、2019年『2月県議会』では

○「漁業法改正に伴う本県の対応と水産行政について」一般質問を行います。

○「入管法の改正に伴う本県の対応について」は会派代表質問で取り上げます。

『水道法改正』に伴う本県の対応について質問しました！



2017年1月開会の「第193回通常国会」に『水道法改正案』が提出されましたが、その後の国会事情により、廃案、審議未了・継続審議が続いていました。

しかし、政府の強い要請により、2018年12月6日の衆議院本会議で、自民、公明、維新などの賛成多数により可決・成立しました。

今回の『水道法改正』では、自治体が公共施設の所有権を持ったまま、運営権を民間企業に売却できる「コンセッション方式」導入というのがポイントですが、

我が国の水道では、まだ導入されたところはないものの、導入を検討している自治体があります。

今回の『水道法改正』により、県民の多くが「安易に水道（事業）の民営化が進むのではないか」、「水道料金が値上がりするのではないか」、「安定的な水供給が出来るのか」、「水道の安全性が守られるのか」、「老朽管等のインフラ整備はどうなるのか」という心配や不安を抱かれています。

こうした県民の心配や不安、ご意見などを伺い、昨年12月の『12月県議会』一般質問で「『水道法改正』に伴う本県の対応について」質問しましたが、今回の質問のポイントは、今後も安価で、安心、安定して水を供給し続けることができるかということでした。

郊外の住宅地、中山間地、限界集落と言われる地域においても、そこに一軒でも、一人でも居住者がいる限り、自治体として水道を届けなければなりません。もちろん、料金も平等であらなければなりません。そうした行き届いた公共サービスがあってこそ、私たちは「日本に生まれ住んで良かった」、「日本は素晴らしい国だ」ということを実感できるわけです。

今回の法改正が水道事業の安易な民営化につながらないよう、県として、市民の水道、県内の水道事業をしっかりと守っていくという決意をもって今後も取り組むよう、強く知事に求めました。